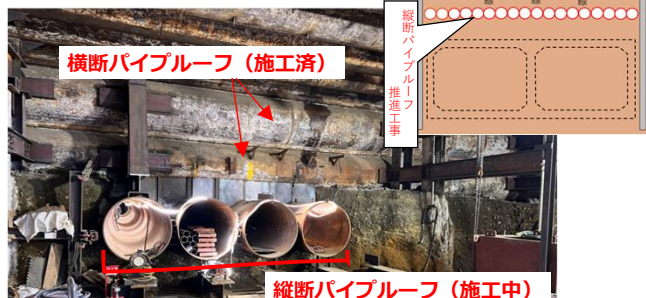


中井～野方駅間 連続立体交差事業 工事進捗のお知らせ（令和8年4月時点）

<第3工区（沼袋駅部）>

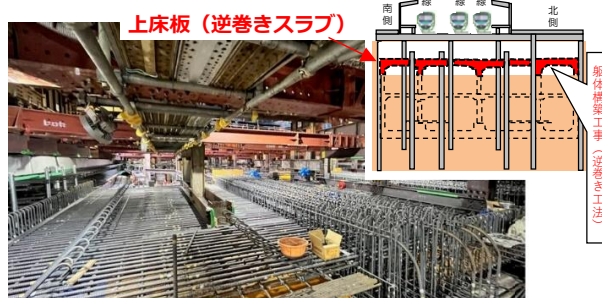
沼袋駅部 パイプブルーフ推進工事



沼袋第1号踏切道（沼袋駅西側バス通り）下において、線路方向の縦断パイプブルーフ推進工事を進めています。パイプブルーフとは、地下構造物を構築する際の掘削作業を安全に行うため、鋼管（パイプ）を柱列状に水平に打設し、屋根（ブルーフ）を作ること、地上を走行する鉄道の防護を目的とする工法です。

<第2工区（沼袋駅部）>

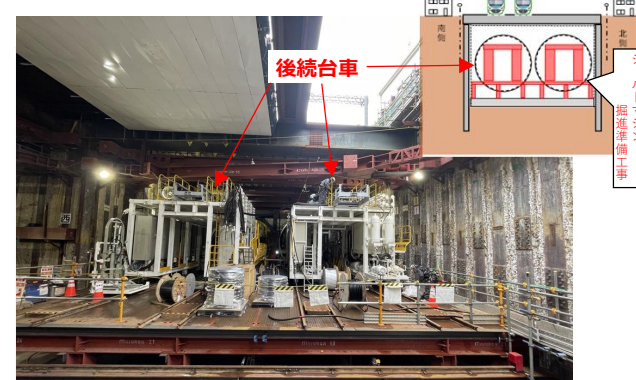
沼袋駅部 躯体構築工事（逆巻き工法）



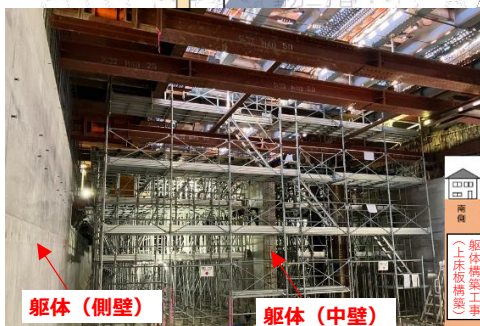
さかま逆巻き工法により、箱型トンネルの上床板（逆巻きスラブ）を先行して構築するため、型枠・鉄筋組立を進めています。逆巻き工法とは、掘削した箇所（上部）から順に躯体を構築していく工法です。

<第5工区（中井方面取付部）>

中井方面取付部 シールドマシン掘進準備工事



シールドマシンの掘進に必要な設備（プラント設備や後続台車等）の設置・構築を進めています。



箱型トンネルのうち、底版・側壁・中壁の構築が完了し、上床板を構築するために、型枠・鉄筋組立を進めています。



掘削工事、土留支保工撤去工事が完了しました。今後、シールドマシンの到達に備えた準備工事を進めていきます。

中井～野方駅間 連続立体交差事業の事業期間を延伸しました

【変更理由】

用地取得が遅れたことや、シールドマシンの掘進計画を見直したことから、本年3月、下記のとおり事業期間を変更（延伸）しました。

【変更内容】

事業完了予定時期：令和8年（2026年）度末

⇒ 令和15年（2033年）度末

※鉄道の地下化は令和14年（2032年）度

早期地下化に向け取り組んでまいりますので 東京都
ご理解とご協力をお願い申し上げます。 西武鉄道株式会社

<第4工区（野方方面取付部）>

野方方面取付部 躯体構築工事（上床板構築）

<第1工区（新井薬師前駅部）>

新井薬師前駅部 土留支保工撤去工事完了

西武鉄道新宿線（中井～野方駅間）連続立体交差事業は、東京都が事業主体となり、道路整備の一環として進めている都市計画事業であり、西武鉄道は、東京都・中野区とともに事業を推進しています。